

作成者：上村 淳

## 1. 収支（予算）

### 【予算収入と根拠】

2018年は新サービス加算（排せつ支援加算・褥瘡マネジメント加算）を取得しておらず。2019年4月からは取得していく事で多少の収入増が見込まれる。また月ごとの収入上限が固定されている為、入院が長期になる時のショートでの空床活用及び早期退院調整を実施していく。またご逝去等による空床を最小限に抑える為に、事前面談を行い、1週間以内の新入居を前年度同様にアプローチしていく。 年間予算見込み：14500万円 年間平均稼働率：98%

### 【支出項目特記事項】

- ①人件費…非常勤職員の雇用2～3名（7時～22時の間・夜勤専属含む）を引き続き募集を図る
- ②業務委託費…派遣職員（介護職員）の雇用はない為、業務委託費が削減可
- ※前年度同様、給食会社への業務委託費は含まず。代わりに営繕職員の人件費：年間440万円
- ③修繕費・購入備品…トイレ便座をウォッシュレットへ（4か所）16万円  
（施設設備とは別の福祉用具類）50万円 介助用リフト 50万円（助成金あり）  
スチームコンベクションオープンリース代：年間24万円（要相談）
- ④研修費…ユニットケア全国実践研究フォーラム・宅老連続研修・マッピング研修  
その他、介護・看護・管理栄養士等のスキルアップ研修 30万円

## 2. 職員（育成・研修など）

- ①中堅職員の学びの機会の強化（他部署の責任者による研修・外部研修への参加）
- ②ユニット調理での衛生管理の意識強化（全職員・営繕職員対象）
- ③接遇面の強化（福祉専門職としての礼儀・対人援助の価値について学びを深める）

## 3. 事業内容（おもな企画）

- ①それぞれのユニットでの入居者さんの生活単位に合わせたシフト作成（各ユニットで作成）
- ②特養に入居されても在宅生活での暮らしの実施（習慣や馴染みをもっと聞き取り、支援に繋げる）
- ③前年度同様、「食」を通じての本人支援・本人の生活の見直し（自分のことを増やす）
- ④広報活動（なごみ新聞発行・外部研修での実践報告・SNSで日々の出来事の発信など）
- ⑤家族会の開催（年2回）

### 年間事業計画（予定）

|    |                |     |                  |
|----|----------------|-----|------------------|
| 1月 | 新年会            | 7月  | 花火大会             |
| 2月 | 節分             | 8月  | 納涼祭              |
| 3月 | ひな祭り・ふらっと楽しむ住吉 | 9月  | 敬老の日             |
| 4月 | お花見・造幣局の通り抜け   | 10月 | 運動会              |
| 5月 | 母の日・保育所交流会     | 11月 | 秋の遠足             |
| 6月 | 父の日・避難訓練（日中想定） | 12月 | クリスマス・避難訓練（夜間想定） |

# 2019年度 社会福祉法人ライフサポート協会 部門 特養（短期入所） 事業計画書

作成者：上村 淳

## 1. 収支（予算）

### 【予算収入と根拠】

2018年の介護報酬改正に伴い、新サービス加算は習得できず。2019年も、前年度同様のサービス加算で対応していく。入居を見据えた長期ショート利用者2名を維持した状態での事業運営を継続していく。また入居の入院者発生時の空床を活用し、稼働率向上を図る。

年間予算見込み：1800万円

年間平均稼働率：92%

### 【支出項目特記事項】

- ①個室トイレ便座をウォッシュレットへ（1か所） 4万円
- ②個室・多床室の環境整備（必要備品の購入） 3万円

## 2. 職員（育成・研修など）

- ①特養（入居）と同様
- ②送迎可能な職員の育成（運転技術向上）

## 3. 事業内容（おもな企画）

- ①特養（入居）と同様
- ②各事業所への営業及び広報活動

### 年間事業計画（予定）

|    |                |     |                  |
|----|----------------|-----|------------------|
| 1月 | 新年会            | 7月  | 花火大会             |
| 2月 | 節分             | 8月  | 納涼祭              |
| 3月 | ひな祭り・ふらっと楽しむ住吉 | 9月  | 敬老の日             |
| 4月 | お花見・造幣局の通り抜け   | 10月 | 運動会              |
| 5月 | 母の日・保育所交流会     | 11月 | 秋の遠足             |
| 6月 | 父の日・避難訓練（日中想定） | 12月 | クリスマス・避難訓練（夜間想定） |

作成者：石川・門馬

1. 収支（予算）

【予算収入と根拠】

6000 万円。

理学療法士減員による個別機能訓練加算Ⅱの報酬減少（前年比概算▼50.400 単位/年）平均稼働率 90%を目指し、予算達成することを目標。

【支出項目特記事項】

電化製品の劣化と施設物品の老朽化に伴う故障が生じた場合  
リフト浴槽、浴室エアコン、洗濯機などの修理と置換えが想定される

2. 職員（育成・研修など）

介護技術の向上、利用者との関わりについて、日常の支援の質の向上を図っていく。  
現場マネジメントを通して、必要な研修等を個々の職員に講師として担って頂く。

（個々の強みに照らし合わせながら講師経験も含めた育成研修に力を入れたい）

（デイ会議時と全体会議時に実施予定）

3. 事業内容（おもな企画）

手作り昼食の回数を増やし食事の満足度を維持させる（利用者アンケートの取り組み）  
他部署や介護予防ポイント事業等含め、地域資源を活用した協働の展開を図る。

年間事業計画（予定）

| 月  | 内容              | 10月 | 運動会            |
|----|-----------------|-----|----------------|
| 4月 | 花見              | 11月 | 秋の遠足           |
| 5月 | 母の日、端午の節句       | 12月 | クリスマス会、避難訓練    |
| 6月 | 父の日、保育所交流会、避難訓練 | 1月  | 新年会            |
| 7月 | 花火大会            | 2月  | 節分             |
| 8月 | 納涼祭             | 3月  | ひな祭り、ふらっと楽しむ住吉 |
| 9月 | 敬老の日            |     |                |

1. 収支（予算）

【予算収入と根拠】

- ・生活支援型のサービスが受け入れにくい（訪問員が不足）、新規依頼が減少傾向を考え、前年度並みの5,500万円を収入予算とする

【支出項目特記事項】

- ・年度末でサービス提供責任者1名定年退職予定
- ・事務用備品等の購入予定はなし

2. 職員（育成・研修など）

サービス提供責任者の育成  
現場常勤の確保・育成  
認知症実践者研修

3. 事業内容（おもな企画）

登録ヘルパー対象の懇親会、お疲れさん会

年間事業計画（予定）

| 月  | 内容      |  |  |
|----|---------|--|--|
| 毎月 | ヘルパー学習会 |  |  |
| 4月 | 法人内懇親会  |  |  |
| 9月 | お疲れさん会  |  |  |
|    |         |  |  |

1. 収支（予算）

2,100万円

2. 職員

ケアマネ4名・管理者1名の体制。ケアマネが1名交代するが、後任も経験者であり、おおよそ変わらない体制で望める

## 1. 収支（予算）

### 【支出項目特記事項】

大阪市からの委託事業。介護予防支援事業のケアプラン料。

※法人持ち出しの支出は想定していません。

## 2. 職員（育成・研修など）

自立支援型ケアマネジメント検討会議の本格実施にあたり、体制を整えていく。

前年度に引き続き、法人内外の相談職の研修を実施し、相談員のスキルアップを図る。

## 3. 事業内容（おもな企画）

介活（幅広い世代の地域住民が、自ら自分らしく老いを迎えることができる）を支援する。

### ①本人・家族支援

- ・本人や家族が終末期の一步手前の介護や暮らしについて考え、想像し、準備する機会をもつことができるような機会をつくる。（活動報告会や出前講座、啓発活動）
- ・住民が自主的に通い、見守り見守られ、介護予防に取り組むことができるつどいの場の運営や運営を支援する。（介護予防教室、将棋オセロクラブ、きまぐれカフェなど）
- ・生活困窮者や金銭管理に問題のある世帯の早期発見早期対応のため、行政、地域、介護保険事業所、金融機関などの関係者と連携し、介入のタイミングをはかる。（すみきち新聞）

### ②地域連携支援

- ・地域力を底上げし、地域からの孤立を予防するため、地域対象に広報や啓発活動を行う。（活動報告会、出前講座、出張相談会など）

### ③支援者連携支援（ボランティアチーム、在宅医療介護連携相談室、生活支援コーディネーター含む）

- ・支援者の多職種連携、他職種理解を促し、適宜必要な支援機関と連携し、制度が活用できるようになる。

（なごみーていんぐ、専門職団体との合同研修会の企画、るるるネット、どらやきの会、居宅部会など専門職団体の会議への参加など）

### ④行政への働きかけ

- ・多職種連携、他職種理解の必要性をより理解していただき、適時適切に協働できる関係性を構築する。（CWや保健師との合同研修会、地域ケア会議など）
- ・制度申し込みから利用までの時間短縮や柔軟性のある制度運用に対する働きかけ、協力を要請する。（地域ケア会議など）

### 年間事業計画（予定）

| 月   | 内容               | 5月   | 介護まつり          |
|-----|------------------|------|----------------|
| 年3回 | 北包括版 広報誌発行       | 6月～  | 家族介護支援事業       |
| 年3回 | 法人内外の相談職の研修      | 10月頃 | 老いと向き合う講演会     |
| 年3回 | 活動報告会            | 随時   | 出張相談会・出前講座     |
| 年1回 | 生活支援課/保健師との交流会   | 随時   | 小中学校向け福祉教育     |
| 月2回 | 健康教室             | 随時   | 圏域内事業所への研修や交流会 |
| 月1回 | 介護福祉健康相談会(東粉浜・他) | 随時   | 集い場づくり         |

### 1. 収支（予算）

#### 【予算収入と根拠】

収入：ケアプラン料

#### 【支出項目特記事項】

担当ケアマネ2名が1名になることもあり、一部委託率のバランスをとり、収入維持を目指す（委託費は増額、人件費は減額）

支出：研修費（2のとおり）

### 2. 職員（育成・研修など）

法人内の相談員研修を継続して実施（予定）。

一部委託先のケアマネジャー対象にケアプラン研修を企画開催予定。

介護支援専門員更新研修Ⅱを受講予定。

### 3. 事業内容（おもな企画）

包括事業と動きをあわせて、圏域内のケアマネジャーのスキルアップや横のつながり作りを行う。

#### 年間事業計画（予定）

| 月   | 内容      |  |  |
|-----|---------|--|--|
| 年3回 | ケアプラン研修 |  |  |
|     |         |  |  |
|     |         |  |  |
|     |         |  |  |

### 1. 収支（予算）

【予算収入と根拠】

収入⇒7000万円

根拠⇒2018年度の決算予測をベースに、平均介護度 2.5 前後で、利用登録を年間平均 23 名を目標にすることで、580万円～600万円/月の収入をあげることができる。尚、2019年度～看護師配置加算を算定していくことで、年間 250 万円ほどの増が見込まれるが、同時に看護師を常勤配置にするため、ほぼ差し引きゼロとなる。

【支出項目特記事項】

- ・5月⇒開設記念祝い(3万円)
- ・5月⇒食と手当てと看取りの会研修(3万円)※今年は熊本県で開催
- ・10月⇒空気清浄機⇒(20万円)※今年のようなインフルエンザ蔓延を予防するため
- ・2月⇒「食」について学ぶ。他施設交流で味噌作り(3万円)

※上記以外の支出として、部署で使用しているコピー機(2万円)と冷蔵庫(20万円)は老朽化が進んでおり、故障次第、買い替えが必要。特に冷蔵庫は稼動している3台のうち、2台が寄付で頂いたものなので故障する可能性が高い。

### 2. 職員（育成・研修など）

昨年度と同様に部門内研修を年に3～4回のペースで実施していきたい。権利擁護(虐待・身体拘束)など同じ内容もあるが、今年度は利用者に必要な医療知識や医療との連携も入れていきたい。また、全てのテーマが部署内に限った内容ではないので、必要性に応じて地域密着型サービス全体での開催も検討していく。

昨年度～実施しているヒヤリハットからの分析報告も四半期に1回の割合で年に3回定期的実施していく。

### 3. 事業内容（おもな企画）

行事・企画については昨年とほぼ同じ内容で実施していく予定。立案⇒実施⇒総括までの流れがよりスムーズに行くよう、2019年度～部署内の年間スケジュール表をもう少し細分化して分かりやすくし、役職者がきちんと管理をしていく。

#### 年間事業計画（予定）

| 月  | 内容              | 月   | 内容           |
|----|-----------------|-----|--------------|
| 4月 | さくらまつり※今年は3月31日 | 10月 | 秋の外出         |
| 5月 | きずな開設記念、つつじ鑑賞   | 12月 | 忘年会、バザー      |
| 7月 | 保育所交流会          | 1月  | 住吉小学校交流会     |
| 8月 | サマーカーニバル        | 2月  | 節分、あびこ観音お参り  |
| 9月 | 敬老会             | 3月  | ふらっとたのしむすみよし |

# 2019年度 社会福祉法人ライフサポート協会 部門小規模多機能であい事業計画書

## 1. 収支（予算）6,300万

### 【予算収入と根拠】

2019年度は、登録者21名の平均介護度2.0開始となる見込み（要支援者含む）。3月時点での見込みでは年間6,000万であり、新規登録者数増は必須課題である。年間登録者25名以上を目指す。また、（3月時点）平均要介護度2.0であるが、要介護度が上昇してくる中、お年寄りさんまたご家族の暮らしも多種多様なものであると考えます。多種多様な価値に対し、共に揺れ続けながらも安定的運営を目指していく。（ニーズに合わせた宿泊体制の確保含む）  
⇒小規模における新規登録者はタイミングが合えばの登録と言われる事があります。地域へ出向き、であいの取り組みや小規模多機能の詳細を伝えられる場、仕組みへ取り組んでいきます。その結果、地域との繋がりを更に強化及び拡大を行っていきます。待ちの姿勢ではなく、こちらから模索する姿勢への転換を行っていきます。

### 【支出項目特記事項】

【研修】●認知症介護実践者研修 30,000円

【備品】

## 2. 職員（育成・研修など）

- (1)「お年よりさんが生き生きと 職員も活き活きと」
- (2)「一人一人が実践行動を起こせる風土をつくる」

※基礎的な部分に立ち返る為にも、部門内研修の充実化を行っていきます。講師は、現在調整中です。

## 3. 事業内容（おもな企画）

### 年間事業計画

| 月                               | 内容                                                                                                            | 月   | 内容                                                                   |
|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------------------------|
| 4月                              | お花見                                                                                                           | 10月 | であい感謝祭・ハロウィン                                                         |
| 5月                              | つつじ観賞                                                                                                         | 11月 | 保育所交流会                                                               |
| 6月                              | 保育所交流会                                                                                                        | 12月 | 忘年会                                                                  |
| 7月                              | 流しそうめん                                                                                                        | 1月  | 初詣                                                                   |
| 8月                              | プール                                                                                                           | 2月  | 節分                                                                   |
| 9月                              | 敬老の日                                                                                                          | 3月  |                                                                      |
| YsBar 開催予定であるが、現段階開催月に関しては、調整中。 |                                                                                                               |     |                                                                      |
| 会議                              | 全体会議→基本毎月予定。<br>地域運営推進会議→偶数月年6回。<br>(12月外部評価予定)<br>小規模事業所連絡会 奇数月年6回。<br>リスクマネジメント会議 GH合同→毎月<br>ケース会議 開催頻度は要調整 | 研修  | 部門内(介護技術・感染症・リスクマネジメント・認知症理解・プライバシー保護・接遇・虐待予防不適切対応)GHと可能な所は、合同開催を行う。 |



# 2019年度 社会福祉法人ライフサポート協会 部門グループホームであい事業計画書

## 1. 収支（予算）4,800万

### 【予算収入と根拠】

継続的に待機者が居られる状態を維持すると共に、待機状況の確認を区内外におけるネットワークにより強化していきます。また、入居者さんの体調管理に留意する事で、安定した運営が見込まれる事から上記の予算計上を行います。

### 【支出項目特記事項】

【研修】●認知症介護リーダー研修 48,000円

【備品】●居室非常用照明（4台）145,000円

## 2. 職員（育成・研修など）

(1)「お年よりさんが生き生きと 職員も活き活きと」

(2)「一人一人が実践行動を起こせる風土をつくる」

(3)「接遇・サービスマナーの向上」

※基礎的な部分に立ち返る為にも、部門内研修の充実化を行っていきます。講師は、現在調整中です。

## 3. 事業内容（おもな企画） 年間事業計画（予定）

| 月  | 内容                                                                                   | 月   | 内容                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------------------------------------------------------------------|
| 4月 | お花見                                                                                  | 10月 | であい感謝祭                                                                |
| 6月 | 保育所交流会                                                                               | 11月 | 保育所交流会                                                                |
| 7月 | 流しそうめん                                                                               | 12月 | 忘年会                                                                   |
| 8月 | 南万領盆踊り・食事会                                                                           | 1月  | であいの正月・初詣                                                             |
| 9月 | 敬老の日                                                                                 | 2月  | 節分                                                                    |
| 会議 | 全体会議→基本毎月予定。<br>地域運営推進会議→偶数月年6回。<br>(12月外部評価予定)<br><br>リスクマネジメント会議 GH 合同<br>開催頻度は要調整 | 研修  | 部門内(介護技術・感染症・リスクマネジメント・認知症理解・プライバシー保護・接遇・虐待予防不適切対応)小規模と可能な所は、合同開催を行う。 |